

秋田県地域公共交通計画の策定に向けた進め方について

(1) 今年度の進め方（全体像）

○秋田県地域公共交通計画の改訂に向け以下のフローに沿って実施します。

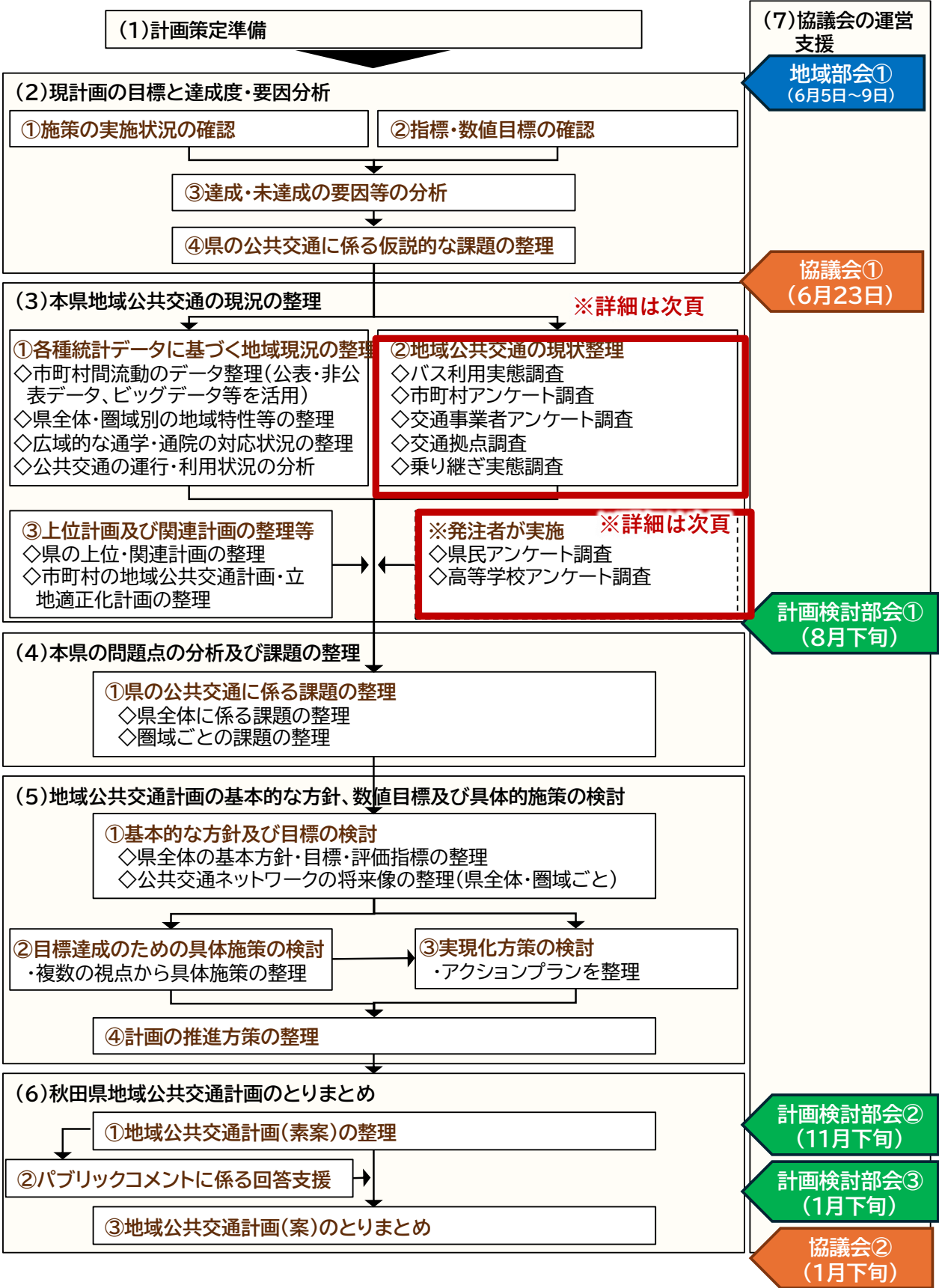


図 業務フロー

(2) 各調査の内容・依頼事項について

1) バス利用実態調査

- 広域路線バスの的確な利用実態を把握する上では、バス停別の利用実態や OD 等を把握することが重要であるため、調査員の乗り込み形式によるバス利用実態調査を実施します。
- 秋田中央交通や秋北バスでは交通系 IC カードを導入、羽後交通ではクレジットカード等のタッチ決済機能を導入しており、日常的な利用実績データを取得しているものの、県内を運行するすべての地域間幹線系統が対象となっていないことや、すべての利用者が交通系 IC カードを利用しているものではないこと、より詳細な利用実態を把握することを踏まえて、17 系統すべてを対象とすることとします。
- なお、長期間のデータ分析が必要となった場合は、系統毎に適宜、クレジットカードのタッチ決済、IC カードデータ等のデータ取得を検討します。

表 調査概要（案）

調査項目	調査概要
調査対象	・地域間幹線系統 17 系統（全便） ※県単補助等の広域路線バスについては事業者によるカウント調査結果を活用。
調査方法	・調査は平日 1 日とし、運行開始から終了時刻までの全便で実施する。 ・調査員（1 台 1 名を基本）がバスに乗りし、利用者に調査カードを配布。 ・調査カードは、設問項目と選択肢を記載し、選択肢部分をツメ折りで選択できるものを活用。 ・バス停ごとの乗降者数は調査員が調査カード裏面に記入しカウント。
把握項目	・基本属性 ・利用実態（利用路線、利用目的、利用頻度、乗降場所等） ・乗り継ぎの有無 等



図 調査票イメージ

表 調査実施にあたっての依頼事項

主体	依頼事項
交通事業者	①調査協力（調査員の車両への乗り込み、営業所での待機など）の依頼 ※調査員は営業所から車両に乗り込み、営業所に戻るまで車内に乗り込む想定です。 ②対象路線に係る交番表（仕業表）の提供 ③調査員の運賃について ※可能であれば、各社にとっても有益なデータを取得できるという観点から、調査員の運賃については支払い対象としない方向で調整させていただきたく存じます。（ご意見踏まえ調整） ④その他 ※地域間幹線系統に関連する系統（一部重複する系統など）において、事業者によるカウント調査結果があればご提供いただければ幸いです。地域間幹線系統と合わせて整理いたします。
市町村	※交通事業者④に関連して、市町村の計画策定時に実施した調査結果などあればご提供いただければ幸いです。
その他	—

2) 市町村アンケート調査

○県内の全市町村の公共交通担当者を対象としてアンケート調査を実施し、広域的な公共交通及び拠点に対する問題認識や今後の対応などの意向等の把握や、今後の公共交通に対する取組（県への期待含め）を把握することを主眼としつつ、補足的に公共交通以外の広域的な移動サービスの実態を整理します。

※なお、現計画策定当時にも市町村アンケート調査を実施していますが、今回の調査は計画改訂において現計画からの環境の変化や取組状況による効果・影響を把握するための設問も加えることを見込んでいます。

表 調査概要（案）

調査項目	調査概要
調査対象	・ 県内全市町村の公共交通ご担当者
調査方法	・ メールアンケート ※県からご担当者様へメールを送付し、メールで回収
把握項目	・ 広域的な公共交通について ・ 民間バス（市町村内完結路線）について ・ 市町村を跨ぐ移動サービス(公共交通以外)の実態について ・ 交通拠点について ・ 移動手段の確保に向けた取組について ・ オープンデータ化について ・ 実施した事業の効果について（指標の達成状況 等） ・ 県との連携について

表 調査実施にあたっての依頼事項

主体	依頼事項
交通事業者	—
市町村	①調査協力の依頼 ※全ての市町村から回答いただくことを予定しておりますので、期日までにご回答が頂けなかった場合はお電話いたしますことをご了承いただければ幸いです。 ②計画の達成状況に係るデータの提供 ・ 現計画策定時（令和３年度）に実施した調査になります。今回は計画改訂となりますので、現計画で設定している数値目標の達成状況を確認させていただきますので、回答記入と併せて積算根拠となるような資料がございましたら、合わせてご提供いただけますと幸いです。 例：地域公共交通への公的資金投入額、地域間幹線系統への公的資金投入額 ③公共交通以外の移動サービスに係るデータの提供 ・ 市町村で把握している公共交通以外の移動手段（例：買い物支援バス、患者送迎バス、従業員送迎バス等）の運行概要（運行日、経路、利用方法等）を把握しておりましたら、情報をご提供いただけますと幸いです。
その他	—

3) 交通事業者アンケート調査

○交通事業者を対象としたアンケート調査を実施し、事業者が抱える定性的な問題点や今後の運行に対する意向等を整理します。

※なお、現計画策定当時にも交通事業者アンケート調査を実施していますが、今回の調査は計画改訂において現計画からの環境の変化や取組状況による効果・影響を把握するための設問も加えることを見込んでいます。

表 調査概要（案）

調査項目	調査概要
調査対象	・鉄道事業者：JR 東日本 秋田支社、由利高原鉄道、秋田内陸縦貫鉄道 ・バス事業者：秋北バス、秋田中央交通、秋田中央トランスポート、羽後交通 ・空港事業者：秋田空港ターミナルビル、大館能代空港ターミナルビル ・その他：秋田県ハイヤー協会
調査方法	・メールアンケート ※県からご担当者様へメールを送付し、メールで回収
把握項目	・事業者の実態（従業員数、車両数、営業所数など） ・現状の課題（サービス維持が難しい路線・理由など） ・再編・見直し等やその他の取組の予定、県や市町村への要望、実施した事業の効果について（利用者増減 等）

表 調査実施にあたりお願いしたい事項

主体	依頼事項
交通事業者	①調査協力の依頼 ※全ての事業者から回答いただくことを予定しておりますので、期日までにご回答が頂けなかった場合はお電話いたしますことをご了承いただければ幸いです。 ②計画の達成状況に係るデータの提供 ・現計画策定時（令和３年度）に実施した調査になります。今回は計画改訂となりますので、現計画で設定している数値目標の達成状況を確認させていただきます。これまで定期的に県から聞き取りをさせていただいておりましたが、回答記入と併せて積算根拠となるような資料がございましたら、合わせてご提供いただけますと幸いです。 例：乗合バス・タクシー路線の系統・区域数、乗合バス県民１人当たりの年間利用回数、第三セクター鉄道利用者数、秋田空港・大館能代空港からリムジンバス・エアポートライナー利用者数、鉄道駅やバスターミナル等におけるバリアフリー整備実施率、収支率、乗務員数
市町村	—
その他	—

4) 交通拠点調査

○交通拠点機能を把握するための現地調査を実施し、交通拠点における「整えるべき機能・設備等」を整理します。交通拠点ごとに相対的な評価を行うことを想定し、一覧表で結果を整理します。

表 調査概要（案）

調査項目	調査概要
調査対象	・拠点性の検証結果を踏まえて選定された拠点（10～20カ所程度を想定）
調査方法	・調査員による現地踏査
把握項目	・待合環境の整備状況（待合室の有無等） ・設備（駐車場、駐輪所、タクシー乗り場の整備状況） ・バリアフリー（スロープ、点字ブロック、多目的トイレの設置有無等） ※前回調査時と同じ調査項目を設計し比較できるようにする

表 調査実施にあたりお願いしたい事項

主体	依頼事項
交通事業者	①調査実施時の調整等（調査箇所による） ※交通事業者様の関連する拠点の場合、対象となる拠点への連絡等を依頼する場合があります。
市町村	①調査実施時の調整等（調査箇所による） ※交通事業者に記載の内容と同様。
その他	—

5) 乗り継ぎ実態調査

○県内⇄県外を跨ぐ公共交通による広域移動や、二次交通への乗り継ぎ実態を把握するため、乗り継ぎ実態調査を実施し、交通拠点における乗り継ぎ環境が、移動目的や交通サービスに応じて円滑に機能しているかを整理します。

表 調査概要（案）

調査項目	調査概要
調査対象	・ 拠点性の検証結果を踏まえて選定された拠点 ※広域公共交通の接続モード数や接続便数、域内交通との接続状況、市町村アンケートによる拠点に対する意向等を踏まえ、県内拠点の拠点性を検証した上で、計画検討部会等での協議を経て、圏域ごとに特に広域的に重要な拠点を選定
調査方法	・ 調査員による聞き取り調査 ※休日1日を想定
把握項目	・ 移動の目的（移動した際の出発地・目的地・移動頻度） ・ 移動手段（対象箇所までの移動手段、対象箇所からも目的地までの移動手段） ・ 不便に感じたこと（公共交通の利用や二次交通への乗り継ぎで不便に感じたこと）等

表 調査実施にあたりお願いしたい事項

主体	依頼事項
交通事業者	①調査実施時の調整等（調査箇所による） ※交通事業者様の関連する拠点の場合、対象となる拠点への連絡等を依頼する場合があります。
市町村	①調査実施時の調整等（調査箇所による） ※交通事業者に記載の内容と同様。
その他	—

6) 県民アンケート調査

○県民の目的別の詳細な移動実態や、公共交通の利用実態等の定量的な把握と公共交通の運行に対するイメージなどの定性的な把握を行うために、県民を対象としたアンケート調査を実施します。

表 調査概要（案）

調査項目	調査概要
調査対象	・県内在住の18歳以上の男女
調査方法	・ウェブサイト上で公表し募集 回収：WEB フォーム
把握項目	・日常生活の移動実態（移動目的別の移動実態（目的地、時間帯、移動手段など） ・公共交通の利用実態（公共交通の利用有無、利用区間、乗継利用有無、利用しない理由） ・基本属性（性別・年齢・お住まいの自治体・免許証所有有無・自家用車の所有有無）

表 調査実施にあたりお願いしたい事項

主体	依頼事項
交通事業者	—
市町村	①周知の協力依頼 ※HP や各種媒体（SNS 等）を通じて、県アンケート調査を実施中であることをPR 願います。 ②アンケートにおける1 次対応 ※アンケートに関するお問い合わせが県民からございましたら、「氏名」「連絡先」「内容」を県までご連絡いただけますと、必要に応じて県から問い合わせされた方へ回答いたします。
その他	—

7) 高等学校アンケート調査

○高校の再編によって通学流動が見込まれる中で、その影響を把握する上では現状の通学実態を的確に把握することが重要です。

○そこで、高校生の居住地や通学実態等については、学校側でおおよそ把握している可能性が高いことから、高校を対象としたアンケート調査を実施します。

※高校などが運行するスクールバスなどの実態もあわせて把握します。

表 調査概要（案）

調査項目	調査概要
調査対象	・ 県内の全高等学校（県立・私立）※定時制を除く
調査方法	・ メールによる配布・回収 ※県教育委員会の協力の上、担当者へメール送付などを想定
把握項目	・ 在校生徒数（学年別、出身中学校別） ・ 通学実態（基本的な登校時間（季節別・部活動の有無別）） ・ 通学に関する規則、スクールバスの運行状況（運行区域、事業主体、運行事業者、利用者数、現在抱えている問題点、今後の方向性）

表 調査実施にあたりお願いしたい事項

主体	依頼事項
交通事業者	—
市町村	—
その他	—

(3) 計画改定に向けた工程表

表 工程表

実施項目	令和8年												令和9年																				
	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
(1)計画策定準備																																	
(2)現計画の目標と達成度・要因分析																																	
①施策の実施状況の確認																																	
②指標・数値目標の確認																																	
③達成・未達成の要因等の分析																																	
④県の公共交通に係る仮説的な課題の整理																																	
(3)本県地域公共交通の現況の整理																																	
①各種統計データに基づく地域現況の整理																																	
◇市町村間流動のデータ整理																																	
◇県全体・圏域別の地域特性等の整理																																	
◇広域的な通学・通院の対応状況の整理																																	
◇公共交通の運行・利用状況の分析																																	
②地域公共交通の現状整理																																	
◇バス利用実態調査																																	
◇市町村アンケート調査																																	
◇交通事業者アンケート調査																																	
◇交通拠点調査																																	
◇乗り継ぎ実態調査																																	
※県民アンケート調査																																	
※高等学校アンケート調査																																	
③上位計画及び関連計画の整理等																																	
(4)本県の問題点の分析及び課題の整理																																	
(5)地域公共交通計画の基本的な方針、数値目標及び 具体的施策の検討																																	
①基本的な方針及び目標の検討																																	
②目標達成のための具体施策の検討																																	
③実現化方策の検討																																	
④計画の推進方策の整理																																	
(6)秋田県地域公共交通計画のとりまとめ																																	
①地域公共交通計画(素案)の整理																																	
②パブリックコメントの実施支援																																	
③地域公共交通計画(案)のとりまとめ																																	
(7)協議会の運営支援																																	
①協議会																																	
②地域部会																																	
③計画検討部会																																	
(8)打合せ																																	